

「鹿児島地区揮毫大会確認事項」

- ☆ 紙の広さ（規格）は、2・3年生の部は全紙（9,450c m²）以内、1年生の部は半切（4,725c m²）以内の面積です。
 - ☆ 紙は白で無地とし、仮名の料紙以外の色紙は不可とします。また、罫線入りの紙も不可とします。（下敷きは可）
 - ☆ 罫線を入れた下敷きを使う紙は、未使用のものとしします。
 - ☆ 書いた作品の墨を拭く反古紙は、作品制作に無関係のものを使用してください。
 - ☆ <1年生の部>において、臨書部門で取り扱う古典・古筆は、書道の教科書に掲載されているものです。
 - ☆ 創作課題の最多文字数は、漢字作品が七言律詩を2首書いた場合の112文字、漢字仮名交じり作品が120文字程度とします。
 - ☆ 創作において、五言・七言絶句の課題を2つ連続させての揮毫は禁止とします。
40字、56字の作品を作る場合の課題は、それぞれ五言・七言律詩の課題を揮毫するようにしてください。
 - ☆ 漢字仮名交じりの書について、本文の一部を重複する書き方は不可とします。
 - ☆ 臨書課題については各学校で用意してください。
 - ☆ 仮名の色紙などや漢字の対聯作品は、白の紙に貼り付けて提出してください。
 - ☆ 各校ブルーシートを使用する際は、床に直接ガムテープを貼り付けしないでください。
その際は養生テープを使用して下さい。
 - ☆ 現在、スマートフォンやタブレット等でダウンロードできる書道アプリがあるようです。揮毫大会でのアプリの使用は認めません。

基本的に携帯電話等（スマートフォンやタブレット等）の揮毫大会会場への持ち込みは認めておりません。
--
 - ☆ 臨書模刻作品では落款に「〇〇書」と書かないようにしてください。
また落款印は自用印が好ましい。
- ※ 参加申込書の書式等を県高文連のホームページにも掲載いたしますので、ご活用ください。